

平成27年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ソノコム

コード番号 7902 URL <http://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岨野 公一

問合せ先責任者 (役職名) 業務部次長

(氏名) 宮寺 利宗

TEL 03-3716-4101

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	805	9.3	83		102		127	
26年3月期第2四半期	736	14.8	24		27		172	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	32.53	
26年3月期第2四半期	43.55	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年3月期第2四半期	7,695		6,913		89.8	1,766.00
26年3月期	7,491		6,757		90.2	1,726.17

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 6,913百万円 26年3月期 6,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期		0.00		5.00	5.00
27年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,550	1.6	120		150	197.5	200		51.09

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成26年11月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

- (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	5,000,000 株	26年3月期	5,000,000 株
27年3月期2Q	1,085,036 株	26年3月期	1,085,036 株
27年3月期2Q	3,914,964 株	26年3月期2Q	3,914,964 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策により、企業収益や雇用情勢が改善されるなど緩やかな回復基調となりました。一方、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や新興国経済の減速など、依然として不透明な状況にあります。

スクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品・デバイス関連、とりわけスマートフォンやタブレット端末の需要の増加により、民生用電子機器関連の一部の製品の出荷額が増加傾向にありますが、本格的な回復には至っておりません。

このような状況のもと、当社におきましては、新たな生産設備への設備投資を実施すると共に高精度製品の安定生産、売上高の拡大に取り組んでまいりました。その結果、売上高につきましては、製品売上高7億37百万円（前年同期比7.3%増）、商品売上高67百万円（前年同期比36.9%増）となり、売上高合計8億5百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

利益面におきましては、継続的に取り組んでまいりました経費削減等が功を奏し、営業利益83百万円（前年同期営業損失24百万円）、経常利益1億2百万円（前年同期 経常損失27百万円）、四半期純利益1億27百万円（前年同期 四半期純損失1億72百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①スクリーンマスク

当セグメントにおきましては、表示素子や受動部品用の売上が増加した結果、売上高5億93百万円（前年同期比6.0%増）、セグメント利益1億66百万円（前年同期比38.7%増）となりました。

#### ②フォトマスク

当セグメントにおきましては、表示素子用の大型フォトマスクの売上が堅調に推移した結果、売上高1億43百万円（前年同期比13.1%増）、セグメント利益57百万円（前年同期比165.2%増）となりました。

#### ③その他

当セグメントにおきましては、スクリーン印刷用資機材の売上が堅調に推移し売上高67百万円（前年同期比36.9%増）、セグメント利益15百万円（前年同期比89.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、2億3百万円増加して76億95百万円となりました。負債は、47百万円増加して7億81百万円となりました。純資産は、1億55百万円増加して69億13百万円となり、その結果自己資本比率は、89.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて59百万円増加し、13億89百万円（前年同期 14億44百万円）となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、前年同期比199.9%増の1億40百万円となりました。これは主に、前第2四半期累計期間は税引前四半期純損失を計上いたしましたが、当第2四半期累計期間は、税引前四半期純利益1億37百万円を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は、64百万円（前年同期 2億18百万円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出55百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は、前年とほぼ同額の19百万円となりました。これは、配当金の支払額19百万円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,440,787	2,156,587
受取手形及び売掛金	409,682	425,800
有価証券	1,289,054	633,131
商品及び製品	4,191	4,492
仕掛品	33,083	32,938
原材料及び貯蔵品	60,774	51,974
その他	18,898	41,992
貸倒引当金	△1,761	△1,830
流動資産合計	3,254,710	3,345,086
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	744,875	722,949
機械及び装置（純額）	107,534	161,473
土地	1,555,675	1,555,675
その他（純額）	22,733	21,661
有形固定資産合計	2,430,818	2,461,758
無形固定資産	3,343	6,673
投資その他の資産		
投資有価証券	1,568,979	1,643,750
その他	233,440	237,912
投資その他の資産合計	1,802,419	1,881,663
固定資産合計	4,236,581	4,350,095
資産合計	7,491,292	7,695,182
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175,077	147,964
未払法人税等	8,724	12,368
引当金	13,366	21,994
その他	103,690	145,659
流動負債合計	300,857	327,986
固定負債		
退職給付引当金	36,584	26,522
役員退職慰労引当金	345,875	350,096
繰延税金負債	50,074	76,742
固定負債合計	432,534	453,360
負債合計	733,392	781,347
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金	1,405,550	1,405,550
利益剰余金	5,017,325	5,125,103
自己株式	△681,151	△681,151
株主資本合計	6,667,473	6,775,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90,426	138,583
評価・換算差額等合計	90,426	138,583
純資産合計	6,757,899	6,913,835
負債純資産合計	7,491,292	7,695,182

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	736,873	805,647
売上原価	567,264	537,288
売上総利益	169,609	268,359
販売費及び一般管理費	194,517	184,719
営業利益又は営業損失(△)	△24,908	83,639
営業外収益		
受取利息	13,658	18,274
為替差益	1,113	2,478
その他	1,825	1,707
営業外収益合計	16,597	22,460
営業外費用		
有価証券償還損	9,965	—
固定資産除却損	4,113	3,533
保険解約損	4,860	—
その他	554	0
営業外費用合計	19,494	3,534
経常利益又は経常損失(△)	△27,804	102,565
特別利益		
受取弁済金	47,630	34,601
特別利益合計	47,630	34,601
特別損失		
減損損失	135,019	—
工場閉鎖損失	50,389	—
その他	4,816	—
特別損失合計	190,225	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△170,398	137,167
法人税、住民税及び事業税	2,265	9,814
法人税等合計	2,265	9,814
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△172,664	127,353

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△170,398	137,167
減価償却費	73,538	45,499
減損損失	135,019	—
工場閉鎖損失	42,127	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△239	8,628
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7,853	4,221
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,949	△10,062
受取利息及び受取配当金	△14,170	△18,943
為替差損益 (△は益)	△1,113	△2,478
有形固定資産除却損	4,113	3,533
有価証券償還損益 (△は益)	9,965	—
受取弁済金	△47,630	△34,601
売上債権の増減額 (△は増加)	39,998	△16,118
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,688	8,644
仕入債務の増減額 (△は減少)	△30,011	△27,112
その他	△30,595	△7,183
小計	△14,886	91,193
利息及び配当金の受取額	17,271	18,589
弁済金の受取額	47,630	34,601
法人税等の支払額	△6,335	△6,884
法人税等の還付額	3,318	3,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,997	140,951
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△300,000	△1,000,000
定期預金の払戻による収入	300,000	300,000
有価証券の償還による収入	198,900	700,000
有形固定資産の取得による支出	△8,244	△55,539
有形固定資産の売却による収入	8,600	—
投資有価証券の取得による支出	△2,546	△4,942
投資有価証券の償還による収入	4,195	4,995
保険積立金の解約による収入	21,875	—
その他	△4,501	△8,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	218,278	△64,038
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△19,809	△19,514
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,809	△19,514
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,113	2,478
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	246,579	59,876
現金及び現金同等物の期首残高	1,197,796	1,329,842
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,444,376	1,389,719



## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	スクリーンマスク	フォトマスク	計		
売上高					
外部顧客への売上高	559,941	127,282	687,223	49,650	736,873
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	559,941	127,282	687,223	49,650	736,873
セグメント利益	119,814	21,573	141,388	8,124	149,513

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	141,388
「その他」の区分の利益	8,124
全社費用 (注)	△174,421
四半期損益計算書の営業損失 (△)	△24,908

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失171,747千円は、報告セグメントに配分していないため、記載を省略しております。

## Ⅱ 当第2四半期累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	スクリーンマスク	フォトマスク	計		
売上高					
外部顧客への売上高	593,724	143,942	737,666	67,980	805,647
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	593,724	143,942	737,666	67,980	805,647
セグメント利益	166,136	57,203	223,340	15,354	238,695

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	223,340
「その他」の区分の利益	15,354
全社費用（注）	△155,055
四半期損益計算書の営業利益	83,639

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。